

古賀市 農業委員会 だより

2021.3.20
古賀市農業委員会だより
春号
vol.35



古賀市認定農業者協議会と市内の園児たちでいも掘り体験交流会を行いました。

おもな内容

- 農業委員任期を振り返って ● ストップ違反転用
- 古賀の食材こだわりのお店(鶏家) ● 古賀の農の匠たち
- レポート 認定農業者協議会 消費者交流 ほか

ふるさと35の味 さっぱりカラフルピクルス



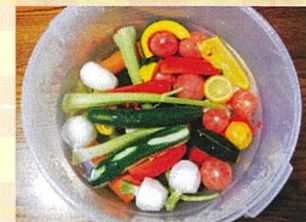
さっぱりとした味付けで見た目もかわいい。お好みの野菜でお楽しみください。作り置きしておく、1品足りないときや、主菜のつけ合わせ、お酒のつまみにも便利です。

【材料】ダイコン、カブ、ニンジン、カラーピーマン、トマト、キュウリ、ナス、セロリ、ゆで卵

【材料】

ピクルス液

- 水…4カップ
- 塩…60g
- 酢…150cc
- 味の素…大さじ1
- 唐辛子…1本
- 粒黒こしょう…15粒
- 昆布…10cm角
- 柚子皮…少々



【作り方】

- ①ピクルス液をつくる
- ②材料を液にひたせる程度の大きさに切り、液につける
- ③冷蔵庫に一晚おいて召し上がりください。

古賀産農産物

プレゼントクイズ35



昨年11月に玉虫の羽が使われた装飾馬具が、国史跡・船原(ふなばる)古墳で国内で初めて確認され話題になりましたが、船原古墳は、古賀市のある地区のほ場整備に伴い2012年から発掘調査が始められました。その地区とは①～③のうちどれでしょう？

- ①筵内 ②青柳 ③谷山

はがきにクイズの答え・氏名・住所・電話番号・「だより」の感想(いちばんよかった記事など)をご記入のうえ応募ください。正解者の中から抽選で3名に「古賀産農産物」をプレゼント。正解は次号でお知らせします。

【締切】 令和3年4月30日必着

【応募先】 〒811-3192 古賀市駅東1-1-1

古賀市役所 農林振興課内 農業委員会事務局(092-942-1140)



当選おめでとうございます。

前号の正解 ①

古賀市 農業委員会 だより

令和3年3月20日発行
編集/古賀市農業委員会だより編集委員会

発行元/古賀市農業委員会:古賀市駅東一丁目1番1号(古賀市役所・農林振興課内) TEL 092-942-1140 FAX 092-942-3758

編集後記

コロナ禍の中、気が減りそうですネ・・・皆さま趣味は何かお持ちです

か?この緑豊かな古賀市の土地を活かすため少しずつ農業・園芸を始めませんか?土いじりはストレス発散・育てる楽しみに繋がります。農業者もコロナに負けず頑張っています。コスモス広場の畑では菜の花・スイートピーを育てています。4月に花がつくのを楽しみに。(原編集委員)

任期を振り返って



古賀市農業委員会会長
西 茂太郎

現在の農業委員会体制となりはや3年が過ぎ、今年8月で改選となる運びとなりました。思い返せば、この3年間は全国各地で台風・豪雨・高温による異常気象により甚大な被害が多発し、また昨年発生した新型コロナウイルスは世界的に感染が拡大し福岡県においても緊急事態宣言がこれまで2度発出されるなど激動の時代でありました。そのような状況下で農業委員会といたしましては、食の安全・安心の確保という市民の期待に応えるため、耕作放棄地の発生予防・再生を図り農業振興に取り組んでいます。

今期につきましても農業委員が丸となり農地パトロールを実施し、作り手がなくなつた農地については、担い手農家・新規就農者へのあつせん・集積に努めてきました。また、新規就農者を育成するため、農業研修の受け入れや、使用されなくなつた農機具を新規就農者に無償で提供するリユース事業などにも取り組みました。昨年の12月からは、農業委員会内に「農業活性化検討会」を発足させ古賀市の農業の振興に向けた提言の取りまとめ作業を行っています。

古賀市の農業の再生に向けた道はまだ半ばではありませんが、古賀市の農業は、他の地域にはない有利さと可能性を秘めていると考えています。新体制となりましても古賀市の農業の発展のため、引き続き古賀市農業委員会に市民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ストップ違反転用!

農地を建物や資材置場や駐車場などにする場合(一時的な利用を含む)、農地法に基づく県知事の許可が必要です(市街化区域内は届け出)。

無許可転用には罰則

許可を受けずに農地を農地以外の用途に使用した場合は、「違反転用」となり、土地所有者を含めて違反転用者は厳しい措置が取られます。

農地法の罰則・・・違反転用については、個人にあっては3年以下の懲役又は300万円以下の罰金(法人にあっては1億円以下の罰金)

農地転用の手続き

農地転用をお考えの方は、農業委員会事務局または地区担当の農業委員へご相談ください。

 × 資材置場にした	 × 青空駐車場にした	 × 産廃の捨て場にした
 × 建設残土の捨て場にした	 × 農業用施設を建てた	

農地転用の手続・申請書は古賀市農業委員会のホームページでダウンロードができます。また農業委員会事務局の窓口においても配布しています。

古賀市農業委員会 <https://www.city.koga.fukuoka.jp/cityhall/work/nourin/iinkai/index.php>

古賀市産の食材を楽しめるお店を紹介!

古賀の食材 こだわりのお店③



鶏家

古賀市役所の向かいにある人気の居酒屋です。



鶏すき定食(ランチメニュー)



野菜たっぷりホルモン鉄板焼(テイクアウト)

定食で鶏すき定食をいただけます。またテイクアウトも数多くのメニューが取り揃えられています。ぜひお立ち寄りください。

古賀市産の食材を使用した飲食店様の情報を募集しています。自薦他薦を問いません。情報を農業委員会事務局にお寄せください。
092-942-1140 FAX 092-942-3758

住所: 古賀市駅東1-1-11
定休日: 火曜日

トピック

古賀市女性農業者協議会では、皆さんに幅広く農業に興味を持ってもらえるようTwitterを始めました。今後の活動や簡単にできる野菜の栽培や調理について発信していきます。

昨年は例年行っている市民との農業体験交流が行えませんでした。協議会メンバーで農産物直売所コスモス広場側の畑で、スイートピーと菜の花の定植作業を行いました。4月頃に花が咲く予定ですので、ぜひご覧に来てください。Twitterアカウントのフォローもお願いします。
#古賀市女性農業者協議会 (@koganogyojyosei)



高い技術力を持ち、古賀市で高品質な農産物の生産に取り組む「農の匠」を紹介!

「第3回」古賀の農の匠たち

今ではすっかり高級イチゴとして全国的に有名な品種となつた「あまおう」ですが、福岡県産ブランドとして導入された当初から古賀市薦野において生産を取り組まれていた水上哲美さんをご紹介します。

◆農業をはじめたきっかけは?

実家が農家だったので福岡県農業大学校に入学し、卒業した21歳になった年に青年海外協力隊に入隊し農業指導のためフィリピンに赴きました。出発前には隊長として皇太子同妃両殿下(現上皇・上皇后両陛下)のお揃いによるご接見を賜り、直接お声をかけいただいたことが忘れられない思い出となっています。フィリピンでは高地でのスイカ栽培を成功に導き、現地の新聞でも取り上げられるなど充実した3年間を過ごすことができました。その後、経験してきたことを地元で活かすために実家を継ぐ形で農業をはじめました。



◆どのような農業経営をされてきましたか?

就農当初は、水稲やかんきつなどを生産していましたが、自身の農業経営を確立していくなかで、健康食品の原料となるケールの生産などを行っていました。平成16年頃からイチゴの「あまおう」の生産に取り組み始めまし

◆若い農業者に伝えたいこと

農業は、一國一城の主として自分の経営感覚で営むことができます。せっかく農業をするなら収入を高めていくということ意識して魅力ある産業となるように頑張ってください。またイチゴの生産については、現在は生産技術や販売方法について指導体制が整っています。興味があれば、ぜひ相談してください。